



市民クラブ
木下八重子
議員

新年度予算編成の重点目標について

質問 新年度予算協議が始まっていると思うが、何を優先（重点）して取り組みたいと考えているか伺う。

答弁 滝川市総合計画における基本目標の推進、予算編成の基本方針で掲げた4つの柱、また、経済の活性化をはじめ、少子高齢化の対策にも力を注いでまいります。

パークゴルフ場の造成について

質問 市長の公約のひとつにパークゴルフ場をつくりますとあるが、進捗状況と今考えている造成費、完成後の運営費について伺う。

答弁 関係部署によるプロジェクトを立ち上げ、早急に事業計画を策定するよう指示をしています。

今年度は調査、勉強会を実施していますが、事業費、運営費、管理方法については財源にも限りがあることから効率的経済的な事業

になるよう事業内容を詰めているところで、方向性がまとまり次第、委員会等に報告します。

定住自立圏構想について

質問 現在の広域圏規模で当市が中心市として宣言する時期や構成する周辺市町との協議時期などスケジュールについて伺う。

答弁 現在までの状況は、種々の会議を開催し、現状において協定項目として可能な事業等の選択を行ったほか、国・道の担当に来ていただき、制度創設の背景や現状についての勉強会を行うなど、一層制度の理解が深まったと考えています。今後については早い時期に今後の進め方について協議を行うこととしています。

スマイルビルについて

質問 スマイルビル問題と駅前の活性化策について伺う。

答弁 市の玄関口としてスマイルビルの存在意義は大きいものがあります。今後は、機運が高まり、市として選択を求められたときに関係団体と協議し、最善策を講じてまいります。



新政会
井上 正雄
議員

エネルギー自給都市の実現について

質問 市内における太陽光発電の普及状況と水力、風力発電の可能性は。また、当市をはじめ空知の地下に眠る膨大な炭層ガス（CBM）の開発を国に働きかける必要があると思うが。

答弁 太陽光発電については、本年度より新設した市の補助制度に對して13件で約60kW分の申請がありました。その他の水力や風力発電の導入についても今後調査検討をします。CBM（コールベッドメタン）についても広域的連携を図りながら情報収集に努め、国への働きかけを行っていききたい。

自然エネルギーと地域経済の振興について

質問 環境に優しい自然エネルギーを活用してのまちおこしについて。また、エネルギーハウスやスマートハウス等の国の補助制度の積極活用。市民向けの創エネ、省エネ

のモデルハウスをつくる考えは。

答弁 メガソーラー誘致実現を契機に再生可能エネルギーを地域経済の発展につなげていきたい。エネルギーハウスやスマートハウスについては、住宅メーカーの動向を見守っていききたいが、モデルハウスについては現時点で市がつくることは考えていません。

東滝川地区農業基盤整備事業の推進と河川の抜本的改修は

質問 同事業への国の予算の大幅削減の影響を受け東滝川地区の事業実施の遅れが懸念される。また同地区の損壊が激しい宮下川、大曲川、ポンクラ川等の抜本改修の最後のチャンスと考えるが。

答弁 同事業は北海道が主体となつて行う事業ですが、事業実施が大幅に遅れることが懸念されます。

東滝川は3地区に分かれ、事業開始は平成27～33年度となり、それぞれ9年間を要します。河川改修も農業基盤整備事業などの予算で実施することがベストと考えています。地元も含めて関係団体と連携し、整備推進期成会の必要性について協議してまいります。